

千葉県歴史教育者協議会主催

「たのしい社会科」交流会

—若い先生方の実践報告をもとに、みんなで学び合いましょう—

日時 2017年5月14日(日) 13:00~17:00

場所 東葛飾高校 3号館3階 第1多目的教室 (JR常磐線 or 東武野田線 柏駅下車 徒歩10分)

内容 ①「移民から見る世界地理学習」(中学校) 都内公立中2年目

中学校1年生の世界地理学習において、「移民」という視点を切り口に各地域の学習を行った。現在、世界ではグローバル化が進む一方「移民」などに対する偏見や不信感も存在する。このような社会で、人々が共生できる世界を模索していくことが求められる。しかし、このような問いは大きく多様な視点が存在するため、一つの授業や単元の中では考えきれなかった。そこで、世界の諸地域で継続して扱うテーマの一つとし、授業を行った。

②「風刺画にみるオスマン帝国の衰退」(高校) 県立高校6年目

20世紀初頭に当時ロシア領だった現在のジョージアで発行されていた『モッラー・ナスレディン』紙に掲載されていた風刺画を用いた授業実践報告である。1枚の風刺画に描かれているものについての読み解きや班別話し合いを通して、19世紀以降のオスマン帝国の衰退について理解させ、考えさせる授業を実践した。生徒の取り組み状況や反応、考察結果などを含め報告したい。

資料代 500円(学生・会員無料) * 普段着でご参加ください。終了後懇親会を予定しています。